

平成25年度 穂高西小学校 グランドデザイン

いのちの希ひ 遂げまほし	こころ豊かに はぐくめる	友と語りひ 師と学び	ああ若き日の 学び舎に	ひろき心を 持たまほし	世界をつつみ 日をそそぐ	高ねをいだく 空のごと	み雪かがやく 常念の	泉のごとく 生かまほし	万のものを うるほせる	穂高の川に より集い	緑ゆたけき 野べに湧き	れんげのごとく 咲かまほし	寒さにたへて 花ひらく	春を待ちつつ いく月を	光あふるる あづみ野に	校歌 いのちの希ひ	川田 殖 作詞	飯沼信義 作曲
-----------------	-----------------	---------------	----------------	----------------	-----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	----------------	------------------	----------------	----------------	----------------	--------------	---------	---------

学校教育目標〈いのちの希ひ〉

- 広い心で、思いやりのある子**
♪世界をつつみ日をそそぐ、
広き心を持たまほし♪
- 自ら気づき、進んでやる子**
♪万のものをうるほせる、
泉のごとく生かまほし♪
- よく考え、粘り強い子**
♪寒さに耐えて花開く、
れんげのごとく咲かまほし♪

願う子どもの将来像

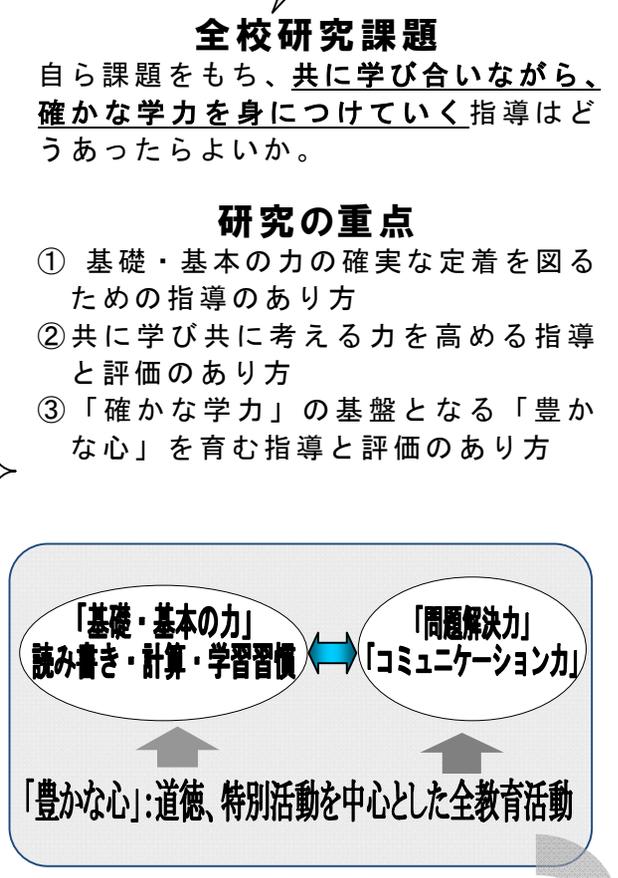
- ☆将来の社会生活(就労し、家庭をつくり次世代を育てる)を営む力のついた子ども。
(習得 ♪寒さに耐えて花開く♪)
・「体力」「ことば・数量に関わる力」、「家族、人権、公共を大切にする力」
具体的には→ 中学校の教育が苦勞せずスタートできる力をつける。
- ☆将来の郷土、日本や世界を支えていく意欲と基礎的スキルを身につけた子ども。
(探究 協働 創造 ♪世界をつつみ日をそそぐ♪)
・疑問なこと、興味あることを追究し自ら学んでいく意欲とスキルを身につける。
・周囲と協力し、考えを出し合いながら協働して課題解決するスキルを身につける。
・外国語の言葉の壁を越えて、他の人と関わっていく意欲とスキルを身につける。

H25.11.8 (金)
草川剛人先生を、
H26.10.11(土)
佐藤 学先生をお迎え
しての公開授業予定

重点目標 聴き合う 伝え合う 「わからない」「まちがい」を大事にする教室

♪こころゆたかに はぐくめる
いのちの希ひ 遂げまほし♪

- 1)安心して学べる教室、学級、学年、学校づくり**
どの子ども安心して 生活・学習できる居場所となる
どの先生も誇りを持ち、やりがいをもって子どもに向かう
・「ルールを明示」し、あたりまえのこととして集団生活を守れる子を育てる。
・児童のよさを見出し認め育てることを、指導の基本とする。
・教師自身の人権感覚を高め、いじめ、不登校、DV 等に対応する。
- 2) 共同して学ぶ集団づくり**
子どもが「わからない」を「わかった」のタネにできる集団へ
・どの授業にも、子どもどうしが共同し課題解決する活動を取り入れる。
・「わからない」子がわかるまで仲間と追究し共に学ぶ、学習集団をつくる。
・難しい課題も共同して解決することに意欲がもてる、学習集団をつくる。
- 3) 学年ミニマムのクリア**
卒業時に中学校の学習がスムーズにスタートできる子を9割以上に
・「その学年で確実に身につけるべき学習内容(ミニマム)」を見極め明示する。
・学年ミニマムを児童の大半がクリアすることをめざし学年の具体目標を定める。
- 4) 地域の方々をつながる学習の充実**
地域の教材化と地域・家庭の学習ボランティアを組織化
・西小の特色ある学習として継続可能な地域学習の充実をはかる。
・保護者や地域の方々も、共に学ぶ一員として授業に参加する機会を増やし、地域を含めた学びの共同体づくりを進める。



家庭とともに子どもを育て合う
「家庭学習の手引き」の配付
家庭学習習慣の確立。学習内容の充実による学力の向上を目的に、学年ごとの学習内容を提案する。

家庭・地域の皆様とともに子どもを育て合う

- 地域ボランティア (通学路の安全、読み聞かせ、全校米作り)
- PTA通学パトロール ○地区教育懇談会 ○地区子ども会
- PTA活動 (三役会、文化、地区運営、学年学級正副会長会)
- 地域の講師をお招きしての地域学習講演会
- 学校通信「咲かまほし」や学校ホームページによる情報発信